

Nanatsuboshi

令和7年1月31日

清瀬市立清瀬第七小学校

学校だより 2月号

巻頭言

児童の夢に向かう力を育てる ～学校評価と校内研究～

- ・児童の学校評価アンケートから・・・
- ・校内研究・今年の成果と課題

校長 吉田 有子

研究推進委員長 村形 悦子

写真：本校 研究推進部メンバー

2025. **2**

児童の夢に向かう力を育てる ～学校評価と校内研究～

東京では、天気がよく、日中は暖かさを感じた日もあった1月でした。空気が乾燥し、インフルエンザの流行がニュースになっていますが、本校では、流行の兆しは今のところみられません。ご家庭で感染症予防にご協力いただいていることに感謝いたします。

2月に入ると、学習も1年のまとめの時期となります。4月の進級、進学を前に、少しでも学習への不安が減るよう、習熟を図っていきます。宿題でも復習の課題が出ることもあるかと思いますが、ぜひお子さんに励ましの声をかけてください。

児童の学校評価アンケートから・・・

昨年12月、保護者の皆様に学校評価をお願いした一方で、4～6年生の児童にも学校評価アンケートを取りました。結果は別紙のとおりです。昨年度と比較すると、「わかったときの喜びや勉強することの楽しさ」の肯定率が2%下がっています。この点は、学校として最も重要なポイントです。原因を検証し、「勉強して、わかってうれしい」という学ぶことの楽しさを追求し、さらに次年度に向け、授業改善を行っていきます。

「体力が向上したか」(肯定率+1%)「食事や健康に気を付けているか」(+6.5%)の項目はどちらも肯定率が上がっています。「1組2組とけやき学級の交流活動」は肯定率が83.7%で昨年と変わらない数字でした。「地域の方や施設との関わり」については、88.6%で昨年より+1.8%の肯定率でした。コミュニティ・スクール2年目になり、地域との関りが児童にも浸透してきていることがわかります。

「キャリア教育」の視点としては、「夢がありますか」の質問には「ある」と答えた児童が昨年より-10%となりました。しかしながら、「まだ決まっていない」という児童の意見として、昨年あった「将来への不安」を感じているコメントはなく、「もっといろいろな職業を知りたい。」「夢を見つけない」という前向きな意見が増えました。また、「どんな大人になりたいか」という質問には、「人にやさしくできる人」「人の心を支えられる人」「自立した立派な大人」「世界に貢献できる人」「自分と似てない人を認められる人」「差別やいじめを見つけたら『やめなさい!』と積極的に言える人」といった社会参画意識の高い意見が増えました。

今年度、「キャリア教育」を進める中で、児童が「なりたい自分」を意識して学習や生活、学校行事に取り組んだ現れだと考えています。

「キャリア教育」の取組は今年度1年目でした。次年度は、児童が夢に向かって努力し、「わかった」「将来のために学ぼう」とする児童の育成に向け取り組んでいきたいと思ひます。

校内研究・今年の成果と課題

今年度、「キャリア教育」をテーマに校内研究を行ってきた結果、以下のような成果が現れました。

それは、児童一人一人の自己理解、自己管理能力の向上です。自己理解能力の向上については児童の学校評価アンケートで明らかになったように、今の自分を内省し未来に向けた成長を具体的に思い描ける児童が増えました。「なりたい自分」を思い描けることは、今後の自分の成長のために主体的に努力していく原動力になるので、この力が高まったことは大変大きな成果であると感じています。また自己管理能力の向上については「にこにこふれあいカード」や、「夏休み・冬休み明け生活ふりかえりカード」の記入状況から分かってきました。今の自分の生活は未来の自分につながる大切なものと捉え、健康や安全についてより意識が高まったことが伺えました。未来の自分のために、今を大切にするという思いが、児童一人一人に浸透しつつあると感じています。

一方、課題として、人間関係形成・社会形成能力に大きな個人差があり、それを埋めていくには、より多角的で充実した学習活動に取り組ませることが必要であることも分かりました。社会には、自分と違う意見や考えをもつ人や生活環境の違う人など様々な人々が一緒になって暮らしています。小学校の学習活動の中で、より多くの経験を積ませることで、多様な考え方を理解しお互いを尊重し合える関係づくりが行えるだろうと考えます。さらに、この力をより高めていくためには、やはり、保護者の皆様や地域の皆様のお力が不可欠であるとも感じています。

来年度の校内研究においても、校内外での学習について、引き続き、保護者の皆様や地域の皆様に学習ボランティア等をお願いするような場面が多々あるかと思ひます。児童のより良い成長のため、多くの方にご協力いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

持久走旬間

1月14日(火)～22日(水)まで、持久走旬間を行いました。中休みの始めの時間を使い、5分間走を行います。始めは「寒いから走るの嫌だなあ」と話していた児童も、みんなで励まし合ったり競い合ったりしながら走ることで、最後まで走りきることができていました。この季節は、どうしても外で体を動かす時間が減りがちですが、寒さに負けない丈夫な体を作れるよう、七小では今後も外遊びの励行を続けていきます。



4年、けやき4・5年 笑顔と学びの体験



1月21日(火) 2～4校時、パラリンピックのメダリストとヘッドコーチが来校し、「スポーツの中にある算数を学ぶ」をテーマにしながら、ゴールボールを体験しました。視覚に障害のある方たちと実際に接し、また自分たちもゴーグルをつけて目が見えない状態を体験しました。コーチが設定した「挑戦すること、楽しむこと」の2点の目標の他にも、子供たちは、いろいろな大切なことを感じ、学びました。

3年 そろばん指導

1月21日(火) 22日(水) 3年生はそろばんを行いました。そろばんの先生に来ていただき、たし算やひき算、フラッシュ暗算に挑戦しました。初めてそろばん学習をしたという児童も多く、慣れるまで苦労していましたが親指や人差し指をうまく使って問題に挑戦し、だんだんとできるようになりました。

最後にそろばんの先生が3桁のフラッシュ暗算を披露すると、「たくさんの数の暗算ができてすごい！」とクラスからは歓声が上がっていました。そろばん学習に興味をもつ児童も増えました。



けやき5・6年 金融教室

けやき学級の5・6年生は明治安田生命の方が来校し、金融学習としてお金の大切さや使い方、保険とは何かをクイズを交えながら楽しく学びました。お金とは働いたことへの「ありがとうの印」であり、がんばったことへの対価であること。保険は、リスク＝困ったことに対して、みんなで、お金を出し合って助け合うことであるという話を聞きました。将来に向けて、お金とどう向き合って生きていくのかを考えるよい機会となりました。



令和7年 2月 行事予定・授業時数

日	曜	朝	行 事 予 定	時 数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土								
2	日								
3	月	学指	ふれあい月間（にこにこ生活カード）委員会⑩ 安全指導 縄跳び旬間始	5	5	5	5	6	6
4	火	朝会	SC	5	5	6	6	6	6
5	水	読書	午前授業 読み聞かせ 保育園交流会(1)	4	4	4	4	4	4
6	木	朝遊	美化タイム	5	6	6	6	6	6
7	金	朝学	水泳指導（1,2,3,4） 児童アンケート(1,2)	4	5	5	6	6	6
8	土								
9	日								
10	月	集会	クラブ発表集会①	5	5	5	5	5	5
11	火		建国記念の日						
12	水	集会	クラブ発表集会② ふれあいアンケート クラブ⑪ 縄跳び旬間終	5	5	5	6	6	6
13	木	集会	クラブ発表集会③ サッカー教室（3,5）	5	6	6	6	6	6
14	金	朝学	水泳指導（着衣泳5,6）（け） ぐんぐんタイム SC 新1年生入学説明会（2年生午前授業）	4	4	5	6	6	6
15	土		避難所開設訓練13:30ー15:30						
16	日								
17	月	学指		5	5	5	5	5	5
18	火	朝会	ロング昼休み（たてわり班） 郷土博物館見学(3) SC	5	5	6	6	6	6
19	水	読書	クラブ⑫（3年見学） 読み聞かせ	5	5	6	6	6	6
20	木	朝遊	体力向上授業（スポーツトレーナー遠山健太様による授業）（56）	5	6	6	6	6	6
21	金	朝学	ぐんぐんタイム 中学校体験（6） 水泳指導終（1,2,3,4） 味噌づくり（5）	4	5	5	6	6	6
22	土								
23	日		天皇誕生日						
24	月		振替休日						
25	火	朝学	ようこそ先輩（ペーパーアーティスト太田隆司様による授業）（6） SC	5	5	6	6	6	6
26	水	読書	クラブ⑬（最終） 読み聞かせ	5	5	5	6	6	6
27	木	朝学	6年生を送る会 午前授業	4	4	4	4	4	4
28	金	朝遊	奉仕活動（6） 金融教室（3） ぐんぐんタイム	4	5	5	6	6	6

※予告なしの避難訓練があります。

※3年生は、2月19日（水）クラブ見学のため、6時間授業になります。

※右のQRコードからも、学校ホームページへのアクセスが可能です。ぜひご覧ください。



ふれあい月間の取り組み

2月は「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」です。そこで、児童へのアンケートを実施し、個別に聞き取りを行うことで、いじめの未然防止と解決に向けた対応を行っています。

また、にこにこ生活カードを実施し、挨拶、言葉遣い、規則正しい生活の意識付けに取り組むことで社会性を育てていきます。取り組みの最後に「お家の人から」の欄の記入のご協力をお願いします。